



正月といえばモチ。九重餅捣羅保存会のみなさん  
(乍年のふるさと祭りから)。

# 広報 ここのえ

## もくじ

町長あいさつ	2	図書館だより拡大版	11
今月の会員問題	4	農業委員会だより	14
星太郎が帰ってくる	5	教育委員会だより	15
シリーズ地域力	6	まちの話題	16
町のあちこちに福来る	7	くらしの情報	18
保健	8	人権／当番	20
福祉	9	歳時記／時間旅行	21
いのち・星・人権フェスティバル	10	人の動き・ふれあいタイム	22

2004 1 月号 No. 572 <http://www.town.kokonoe.oita.jp/>



6ページ



7ページ



8ページ



10ページ



11ページ



▲いくつもの  
ハーダルを越えて  
(5月16日  
中体連にて)



▲明倫幼稚園の  
子どもたち

▲九重ふるさと祭りでのモチ投げ (10月25日)

## a dream」

~いつでも夢を持って

ご家族の皆様お揃いで新年をお迎えのことだと思います。

二〇〇四年が、町民の皆様お一人お一人にとつて、さらに健やかな一年でありますよう心から祈つて止みません。

過ぎる二〇〇三年を振り返つて見ますと、何と言つても「市町村合併の論議」が、かつてない広がりを見せる一年でございました。一昨年からの「行政区の懇談会」「タウンミーティング」などの取り組みにおいて、延べ5千人に及ぶ町民各層のみなさんとの意見交換がありました。それでもまだまだ論議は不十分だということとで、昨年はたとえば青壯年層を中心とする「合併を考える会」の発足を見るなど、町民の皆様による主体的な合併論議がさらに広がりました。

さらにマスコミの報道や協議会だよりでご案内とのおりですが、

玖珠郡合併協議会（玖珠町と九重町による法定協議会）も10月1日に設置をされ、合併特例法の期限である17年3月31日までの合併をめざすことを前提に協議が始まりました。まだ基本的な協議の段階ですが、今後は、「新市の名称や位置」「議員の定数や任期」「財産の取り扱い」「財政の将来推計」など具体的な検討をしていくことになります。協議の経過は、広報や協議会だよりでお知らせしますが、一定の協議が整った段階で、さらにタウンミーティングなどを開き、町民の皆様との合意形成に努めたいと思っています。

そのようなことから今後の動きを推測して見ますと、本年は、九重町にとって、「正に決断」そして未来に向けた実行の年になりますのではないかと思います。私は、九重町長としてこれほど身の引き締まる思いで新しい年を迎えたことはありません。私がこれまでの政治姿勢の基本に据えて参りました「対話の町政」「協働のまちづくり」を忘ることなく町民の皆様との十分な議論と意見交換を踏まえて、九重町としてとるべき方向性を早急に明らかにしたいと考えています。

市町村合併は、50年に一度の大改革であり、地方自治体としては、避けて通れぬ問題であるという考えについては論を待ちません。しかし、「合併によってどんな地域の将来像を描くのか、どんな町をつくるうとしているのか、そのことの議論と確かに見通しを持たずに合併に対してイエス・ノーは言えない」という皆様の声も

### 2003年 九重町 主な出来事



- 1月8日 消防団特別点検  
1月11日 宝泉寺冬の花火  
2月15日 チャリティーカラクリ云大会  
2月7日～9日 九重水の祭典



- 2月22日 福祉と健康と社会教育を学ぶ  
えるつどい  
3月4日 生きがい健康づくり大作戦  
3月6日 クリーンソーリズム 4名  
3月23日 農家民泊許可証  
（公演）

- 3月 健康「このえ」計画を策定  
3月31日 九重町文化財調査報告書第2  
輯「失われた風景」発行  
4月 町内の施設に光ケーブルを敷設

- 4月16日 県道田野野上線バイパス竣工  
4月29日 春の祝賀で佐藤千歳さん（小追）・麻生秀雄さん（奥野3）が授賞



# 新年あけまして おめでとうございます。

九重町長 坂本和昭

## 「Always have

至極当然であります。残された時間は、無くなりつりますが、できればさらに多くの町民の方々と議論を深めながら町の将来、あるべき姿を共有したいと考えています。

＊＊＊＊＊

私たちの町は今未来に向かつて、新たな挑戦を始めました。そのひとつに、町の命運をかけた「鳴子川渓谷周辺整備（日本一大吊り橋）事業」があります。本年の早い時期には工事着手をして、次の正月を迎える頃には、その骨組みをお見せしたいと思っています。

宝泉寺栗原線バイパス整備事業も確実に進捗しています。飯田高原に続く新たな町の観光動脈として、地域経済の浮揚に役割を果たすものと確信します。農林業振興の起爆剤として西日本一のブルーベリーの産地づくりも着実に進めています。農と商と観と、いずれをとりまく情勢も厳しさは増す一方ですが、ここで立ち止まるわけにはいきません。

ソフト面においては、町民手づくりの創作ミュージカル「星生山の星太郎」が、平成11年度の「県民芸術大賞」（ミュージカル朝日長者物語）受賞に続き、昨年の県民芸術祭において、「特別賞」という快挙を得ました。九重町民の計り知れないパワーに対して、県内外の関係者からも賛賀の声が後を絶ちません。町独自の文化が根づきつつあります。

「夢はでつかい方がいい。」

九重の空にトキを飛ばせようと九重トキ復活プロジェクトが民間の有志の力でスタートしました。何もしないで夢は実現しません。彼らの夢と共に寄り添っていきたいものです。

「Always have a dream」いつでも夢を持つて

夢を追いかける21世紀のわが町をもつと町民の皆様と共に持続させたいと思います。

具体的な事業等は広報「こここのえ」16年4月号でお知らせしようと思いますが、「第3次総合計画」で示した町のめざす将来像は、「3万人の人々が集い、ふれあう魅力あるまちづくり」「定住人口1万人・交流人口2万人のやすらぎタウン」です。

これに沿って掲げた具体的な施策ひとつひとつを具体化できるよう財政の健全化にも努めながら取組んでまいりたいと思っています。町民の皆様のより一層のご理解、ご協力を賜りますよう、伏してお願い申し上げ、新年のごあいさつと致します。



10月15日 第49回成人式

9月15日 戦没者追悼式

8月25日 住基ネット第2次サービス

8月10・11日 九重町身体障害者福祉協会、佐世保の小中学生と交流

8月10日 九重自然史研究所昆虫館がオープン（宝泉寺交道セントラル）

8月15日 第49回成人式

7月17日 宝泉寺栗原線工事着工

8月1日 新教育長に佐藤昭八郎さん

8月2日 惠良住宅棟替え工事着工

8月2日～3日 九重飯田高原ナイトハイク

8月14日～22日 市町村合併を考えるタウンミーティング

6月17日 球磨郡合併防災訓練  
6月22日 青砥啓重教育長が講演  
7月14日～22日 市町村合併を考えるタウンミーティング

- 10月25・26日 第9回ふるさと祭り
- 11月15・16日 大作戦
- 10月19日～28日 我家の（私）の宝物展
- 10月19日～25日 九重の自然を描く絵画展
- 12月7日 第4回いのち・愛・人権

# 具体像が見えてきた ～玖珠郡合併協議会

九重町の合併を考える会主催による講演会「このままでいいのか? 市町村合併」が12月9日、九重文化センターで行われ、約300人が訪れました。

考る会は、玖珠町との合併協議が着々と進んでいく中、「住民が合併について何も知らないままのは問題」と住民が主体となり11月に発足したものです。

開会にあたり同会議を代表して佐藤博美さん(後河内)は、「(合併は) 国の方針だから、どうせなるといった諦めや無関心が出でないだろうか。九重町の未来は私たちの判断に任されているという認識を持ち、自分たちのこととして合併を考えいかなければならない。町内においていたるところで合併問題が話され、自分たちの町をどうするか話さないとまちづくりは始まらない」とあります。



「(合併は) 国の方針だから、どうせなるといった諦めや無関心が出でないだろうか。九重町の未来は私たちの判断に任されているという認識を持ち、自分たちのこととして合併を考えいかなければならない。町内においていたるところで合併問題が話され、自分たちの町をどうするか話さないとまちづくりは始まらない」とあります。

今回の講演会は、合併について勉強することがます必要であると企画されました。講師は、(社)福岡県自治体問題研究所の宮下和裕さん。宮下さんは

「日本の町や村がなくなると大変なことになる」と現在進んでいる合併議論に対する基本的な姿勢を明らかにし、各地の事例やこれまでの歴史などを紹介。これまでの町をどうするか真剣に考えで合併すべき」としました。自分が合併すべき」としました。自

らもよくならないし、國も良くない」とし、「地方自治が力を發揮してきている。町の将来を決めるのは自分たち自身だという自信を持ち、合併を考えてほしい」としました。

講演会終了後のアンケート(136名回答)では、この時期講演会を開催したことについて、89%が必要だったとしており、今後の取り組みを期待する声も多くの聞かれました。

同会議では、「結果的に今回の講演会は合併反対の立場に立つものになつたが、今度は推進している人を呼んだ講演会を2月3日に開きたい」と話していました。(22ページに情報あり)

第4回玖珠郡合併協議会が12月25日、玖珠町役場会議室で行われました。今回協議されたのは次の4点です。

## 1. 新市名称候補選定小委員会設置規程について

第3回の協議会で設定された同小委員会準備会で委員長に安達宏彦さん、副委員長に河野範成さんが内定したことが報告されました。あわせて設置規程も承認され、今後同委員会で新市の名称についての協議を行います。

## 2. 地方税の取り扱いについて

両町で同じものはこれまでどおりとしないことがあるものについては合併まで調整することとしました。なお、新市の住民税均等割(標準税率)は、現行どおりの2千円になります。

## 3. 電算システムの取り扱いについて

現在、業務の大部分に電算システム(コンピュータ)が導入されていますが、両町間では多くのシステムに違いがあります。このため、住民票や税務関係などの基幹部分については、両町既存のいずれかのシステムを利用・拡張する方向で検討することになりました。なお、この際に「システム統合には多くの経費と手間がかかる。これが無駄にならないように町長・議会がリーダーシップを取り、合併に対する明確な決断を近いうちに表明すべきではないか」との意見が出されました。

## 4. 議会議員の定数および任期の取り扱い、それにに関する小委員会の設置について

新市の議会定数・任期の取り扱いを審議する(両町4名ずつの8名の)小委員会の設置および設置規程が了承されました。新市の議員については、基本的に3つのバターンが考えられます。①新市の人口を見たとき、地方自治法では議員数は26名以

内となります。まずひとつ目が新市スターの二つ目のバターン(任期は4年)。②合併特例法では地元自治法で決められた定数(26名)の2倍以内で議員を設置することが認められています。つまり、52人以内の議員を選挙にて選ぶのが二つ目のバターン(任期は4年)。③最後が同じく合併特例法で認められているバターンで、合併後2年以内は現行の議員が引き継ぎ新市の議員になるもので、選挙は行われません。



現在、玖珠町の議員定数は20名、九重町は16名。議会は新市のまちづくりしていく上で重要なところ。旧町区域を範囲とした選挙区制の導入。さらにはその定数をどうするかなどの話が出ることも予想されます。このほかに新市建設計画に反映させるための住民アンケートの実施計画が了承されました。郡内の18歳以上の住民8千人を無作為に選んで今月中に行われるもので、賃料項目は新市の重点施策や将来イメージなど。

# 星太郎が帰ってくる



大分公演から1ヶ月の休みをとって練習再開。  
「まずはカンを取り戻すのが大事」と出演者の一人。

大分県立総合文化センターグランシアタ公演から4ヶ月。  
あの感動が戻ってきます。2月1日、町民ミュージカル「星生山の星太郎」再公演が九重文化センターで行われます。

大分公演終了後から起きたアンコールの声にこたえたもので、現在、出演者・スタッフは「2年間の集大成をこの舞台に」と週4回の猛練習を繰り返しています。ステージが小さくなるため、セットも縮小しなければなりません。しかし、迫力・躍动感はそのまま。「規模が小さくなった分、演技力にさらに磨きをかけ、グランシアタ以上の出来を目指したい」と出演者の一人。

「星生山の星太郎」公演のチケットをお求めの方は、九重文化センターまでお問い合わせください。

一般1,500円、中学生以下500円。

お問合せ先 九重文化センター（☎76-3888）

## 「星生山の星太郎」再公演 2月1日(日)13:30開演(13:00開場) 九重文化センター

### 星太郎に栄冠

10月の第5回県民芸術文化祭の開幕を飾った町民ミュージカル「星生山の星太郎」(九重創作ミュージカル実行委員会)が同文化祭の特別賞を受賞しました。これは平成11年の「朝日長者物語」の大賞に続くもので、12月11日に県庁で表彰式がありました。



▲1月5日に対策本部を設置しました

## 日出生台演習場米軍実弾射撃訓練 (沖縄県道104号線越え実弾射撃訓練分散実施分)について

沖縄県道104号線越え実弾射撃訓練の分散実施に伴う日出生台演習場での射撃訓練は  
1月26日から2月6日まで行われます。

このうち射撃訓練は9日間実施する計画です。

訓練実施部隊は第12海兵連隊第3大隊の1個中隊で人員は約220名、車両は約50両で砲数は6門となります。

#### 各部隊の日出生台演習場到着予定日

- 1月16日 先発隊(約20名)
- 1月18日 本隊第1陣(約120名)
- 1月20日 本隊第2陣(約80名)

\* 日出生台演習場からの出発日は2月10・11日が予定されています。

#### 九重町の主な対応

- ① 対策本部(役場内)での係員常駐

期間	常駐時間
1月25日まで	8時30分～19時30分
1月26日～2月6日まで	8時30分～21時30分
2月7日～11日	8時30分～20時00分

- ② 演習場周辺の東飯田・野上方面の巡回パトロール

	パトロール時間
平日	15時30分～18時00分
土・日・祝祭日	12時30分～15時00分

#### 問合せ先

米軍在中 → 九重町対策本部 (☎76-3831)  
在期間以外 → 役場企画調整課 (☎76-3807)

## 地域がまとまれば、 男性の家事参加を進む？

今日は、男たちが腕を振るって料理を作ります。

でも、どこから手をつけてよいやら……。

12月7日、富迫地区で、約40人が参加し、「男料理で忘年会」が行われました。

今年初の試みで、きっかけは数ヶ月前。地域の清掃活動のとき、女性が漏らした一言。「たまには、男性が作った料理を食べてみたい……」

これを聞いた区長の足立潤二さんをはじめとした男性陣が奮起。数日前から作戦会議を開き、当日は早朝から、町の栄養士さんの考えたメニューに「段取りが難しい」や「塩少々といつても少々具合がわからない」など懸念苦闘しながら挑戦。見事予定通りの時間（少し遅れましたが）に出来上がりました。

テーブルに並んだ料理を見て女性たちはびっくり。

「すごい。良くここまでできたなあと思います。なんか、男の人のかわいいところが出ていますねえ」とまずは、見た目はバッテリのようです。「とってもヘルシーでちょうどいい味付けです」と味も合格。「普段の姿からは想像できない様な繊細な味がする」という声も。

男性参加者の一人は「とても楽しかったです」。その傍らで、「今日だけでなく、せめて1週間に一度は台所に立ってくれるとねえ……」と女性参加者。

地域のまとまりが生んだこの試み。地域がまとまるとな、男性の家事参加も進む？



## 今年の夏には、アジサイの咲く美しい道が。

野矢地区のみなさんによる地元道路へのアジサイ・もみじの植樹が11月30日に行われました。植えられたのが、国道210号線平家橋たもとから小垣までの沿線。地域の活性化の一環として行われたこの試み、中心になって取り組んだのが、野矢校区区長会長の高岡礼さん（平家山）。3年前、グリーンツーリズムの研修などに参加しているうちに思い立ちました。以来、年3回の除草など行い準備を。高岡さんは「今日はいい作業ができました。花咲く頃に、行き交う人々が、さわやかな気持ちになってくれれば、と思います。これからも若い人の発想を取り入れ、分野を越えた交流の中から野矢の活性化を考えていきたいです」。

当日は、地元9行政区の子どもからお年寄りまで約70人が参加。「思い出になって良かった」「5年、10年後が楽しみ」など世代を超えて喜びの声が聞かれました。

## 新鮮な気持ちを今こそ

陣の内地区では年の瀬、地域の人たちが集まり、しめ縄を作り、全戸に配る儀しが続いている。昨年末も12月21日にしめ縄作りが行われました。この日、地区の集会所に集まったのは、陣の内を考える会と老人クラブ会員合わせて約20人。しめ縄作りをはじめて今回で4年目。手際よくできていきます。しめ縄作りには、青みのかかったわらを使うのがコツ。品種はヒトメボレよりもヒノヒカリが良いとか。

「しめ縄が玄関に飾ってあると、やっぱり違うねえ。新鮮な気持ちになりますよ」と地域の人たちにも、しめ縄のプレゼントは大変喜ばれています。作る側も「こうやって集まって話すだけでも楽しい」と毎年楽しんでいます。

「去年来ていた人が今年は来てないなあ」とわびしい気持ちになることもあります。ともあれ、1年が無事終わったことに感謝しつつ、新しい年もいい年であるよう願いを込めて。にぎやかな声が集会所に響いていました。



し深い序陣  
たなた舎の  
門だ玄内  
松い開の  
をてのみ  
作い門な  
つま松さん  
ですをん  
い。毎に  
た今年は  
だ年作  
きもつ役  
▼ま立て場

# 全力疾走でスタート 元旦マラソン



1月1日、今年も元気いっぱいに走る子どもたちの姿が。元旦恒例になっているマラソン大会が小倉神社付近で行われました。今年で20回目。南山田地区ではすっかりおなじみとなっています。当日は約70人が0.5キロから2キロまでの4コースに分かれ、走り初め。スタートから全力疾走する子どもたちの姿に応援に訪れた保護者たちは歓声を上げていました。なお、この大会は多くのボランティアのみなさんにより支えられています。20周年を機に大会に対して特に功労のあった8名の表彰も行われました。

# 福の神来る

正月の風物詩として、すっかりおなじみになった豊後七福神会による巡行が今年も1月2日から4日まで、郡内一円で行われました。今年で15回目。1月7日は役場を訪れ、巡行で集まった淨財を寄付しました。七福神に扮した子どもたちの愉快な振る舞いは、各地で大人気。テレビの生中継にも登場しました。介護保険施設を訪問した際には、豊後万歳が飛び出す場面もあり。それをみた子どもたちは「豊後万歳を勉強してみたい」。要望にこたえ、「今後、豊後万歳も子どもたちに伝承していきたい」と会では話していました。



▲恵比寿様「タイがつれた。  
ワッハッハッハー」。  
釣ったのは教育長。

\*万歳とは、年の始めに國折扇帽子(カザアリエボシ)を震き、素襷(スアウ)を着て、腰鼓を打ち、当年の繁栄を祝い賀詞を歌って舞うこと。2人組みでこっけいな掛け合いを演ずることも。(広辞苑より抜粋)

# 町のあすこちに福来る



▲地区的入り口に設けられた看板のニスも塗り替え。新鮮な気持ちで新年を迎えます。



▲クレーン車に載って空高く



▲入り口のほかに公民館や相談室にある神社の門松作りも。往々では老人会のみなさんが中心になって、「こちらは熟練技です」

南山田の相談室・口の園地区では、毎年ジャンボ門松で正月を迎えます

今年も12月21日に地区総出で作成、国道387号線脇の入り口に高さ5メートルの門松が登場しました。直径15センチほどの竹10本以上や古タイヤなどを使い手際よく作っています。とはいっても、ものがもの。クレーン車も登場です。にぎやかな作業中、一番苦労することを質問すると、返ってきた答えが「みんなの意見の調整」。その答えにどつと笑いが出ます。笑うかどには福来る。今年も地域がまとまつた良い1年になりそうです。

# ここにモ……

南山田の川東地区でも12月21日に門松作りをする姿が見られました。小倉神社への沿道で作業していたのは、川東上のみなさん8人。

4年前から地域の親睦を図ろうと始められました。



# 未来あるこここのえの宝 “子ども”をみんなで育てましょう！

## 九重町の子育ての現状は……



ゆったりとした気持ちで子どもと過ごせる時間がある人の割合

「心身ともに快調」な母親のうち父親が精神的な支えとなっている割合

精神的な支えとなっている	48.1%
精神的な支えとなっていない	15.0%
何ともいえない	36.8%

父親が育児参加に積極的なほど母親の精神的な支えとなる割合が高く、心身ともに快調な母親の割合も高くなっています

母親の精神的支えになっている父親の育児参加の様子

育児に積極的に参加	88.5%
育児に時々参加	58.2%
ほとんど参加していない	15.4%
何ともいえない	20.0%



九重町では少子化が進み、同年代の子どもはどうして遊ばせる機会も少なく親どうしのつながりも薄れてきているようです。「虐待をしていると思う保護者」も20.1%と全国（18.1%）より高い割合です（感情的な言葉、たたくときなどが多いようです）。情報の氾濫する中、ひとりで不安を抱えながら忙しく子育てをしている保護者の姿が目に浮かびます。父親の育児参加も以前より増えているようですが、父親自身は、満足しているでしょうか。母親も満足しているでしょうか。父親が子育てをしやすい家庭・地域・職場環境が必要です。地域のみなさんも「子育てとは何？」「子育てがしやすい環境とは何？」と一緒に考えてていきましょう。

## 地域で子育てをするとはどういうこと？

子どもとは育っていくものです。その子自身がもっている特性と、その育っていく子どもに対して周りがどのように良い環境を作っていくかがその子の人間形成に大きく影響していきます。

それでは、みなさんのお子さんの頃や親の立場で、周りからどんな影響を受けたか少し思い出してみましょう！

家族や周りの人から  
言われたり、してもらって、  
うれしかったこと、嫌だったこと  
言われたり、しかられたり  
嫌だったけど  
自分のためになったこと



あなたは最近、  
子どもを見かけましたか？  
子どもとふれあいましたか？



意外と周りの人によく言われたことなど覚えていませんか？そして、それがプラスに大きく影響したことかもしれませんか？

私たちも地域の子どもに対してそんなプラスになることをしていきたいですね。

民生児童委員  
地域での困りごとの相談役。

母子保健  
推進協議会  
赤ちゃん訪問や乳児健診の参加、子育てに関する研修、学習会の開催。

みんなで子育てを  
支えています

保健福祉課  
妊娠・乳幼児期からの子育て支援全般。  
母子児童福祉など。

幼稚教育  
(保育園・幼稚園)  
保育園・幼稚園に関する事。

母親クラブ  
児童館を拠点にイベントの実施、公團の点検。会員は子育て真っ最中。

育児サークル  
子育て中の親子の交流。

生涯学習センター  
青少年健全育成に関する事、育児相談。



# 身体障害者住宅生活支援費制度について

平成15年4月1日から、行政がサービスの受け手を特定しサービス内容を決定する「措置制度」から利用者が自らサービスを選択し、事業者や施設と直接契約を結んでサービスを利用する「支援費制度」に移行しました。

## 《対象者》

町内に住所を有する身体障害者手帳（身体障害者）・療育手帳（知的障害者）の交付を受けている人。

## 《期間》

支給決定を受けた月から1カ年間となっています。ただし、継続してサービスを受ける場合は、再度支給申請をする必要があります。

## ① 居宅介護支援（ホームヘルプサービス）

障害程度に応じて、身体介護・移動介護・家事援助等を必要により利用することができます。ただし、ホームヘルパー車に同乗はできません。

「入浴・排せつ・食事等の介護・車いす等で外出・散歩時の介助・被服の洗濯・補修、住宅等の掃除や整理整頓・通院や買い物・外出時の付き添い」

## ② デイサービス支援

週に1回～2回程度、専用マイクロバスで、自宅とデイサービスセンターを送迎、文化活動・機能訓練・生活援助方法の指導や入浴サービス・給食サービスを受けることができるサービスです。

## ③ 短期入所事業（ショートステイ）

家族等の社会的理由、私的の理由により一時的に専用施設で介護等を行います。

社会的理由として家族（介護者等）の疾病・出産・冠婚葬祭・事故・災害・出張等。

## 《手続きの流れ》



## 《利用者負担額》

利用者が、20歳未満の場合は、同一世帯に属し、かつ生計を同じくする、配偶者・父・母・子のうち、町民税又は所得税の税額が最も高い人が扶養義務者として負担します。

なお、20歳以上の利用者は本人のみです。

階層区分	月額上限の負担額
A 生活保護家庭	0円
B 町民税非課税	0円
C 1 町県民税均等割のみ	1,100円
C 2 町県民税所得割が課税	1,600円
< 所得税額 >	
D 1 0円～30,000円	2,200円
D 2 30,001円～80,000円	3,300円
D 3 80,001円～140,000円	4,600円
D 4 140,001円～280,000円	7,200円
D 5 280,001円～500,000円	10,300円
D 6 500,001円～800,000円	13,500円
D 7 800,001円～1,160,000円	17,100円
(以下省略)	

# 不妊治療費助成事業について

## 助成の対象者（次のことをすべてを満たす人）

- ① 申請日現在、不妊治療を受けたことのある人で、かつ夫婦であること。
- ② 夫婦（戸籍謄本または外国人登録原票記載事項証明書により婚姻が確認できる人）の少なくともその一方が大分県内の住民基本台帳または外国人登録原票に登録後1年以上県内に住所を有する人（ただし、夫婦とも中核市である大分市に居住する場合は除きます）。

## 助成額および助成期間

- \* 1組の夫婦に対して1年度10万円を限度とする。
- \* 1組の夫婦に対する助成期間は連続する2年度とする。

## 助成対象治療

- \* 人工授精・体外授精・顕微授精等の医療保険適用外の不妊治療費等（配偶者間の治療に限る）とする。
- \* 人工授精・男性不妊治療以外の治療については、（社）日本産科婦人科学会の会告に基づき登録している医療機関で行った治療とする。
- \* これ以外にも条件があります。

## 申請方法等の詳細については

日田玖珠保健所玖珠支所（☎ 72-1150）までお問い合わせください。

# しつかり向かい合い、乗り越えていく 「いのち・愛・人権フェスティバル」

▲構成劇「未来確かに、明日を信じて」

「差別をしない、差別を許さない町」を作っていくことと第4回いのち・愛・人権フェスティバルが12月7日、九重文化センターで行われました。人権週間にあわせ毎年、この日に行っているもので、4回目。

今回も、すっかりおなじみになつた、わくわく・たんぽぽ・たんぽぽの会による楽器演奏で幕開け。童謡やクリスマスマスソングを会場と一緒にになり歌いました。二つの会を代表し、檜原智春さん（下旦3）は「童謡を聴いていると、優しい気持ちになります。このやさしさがすべての人の心の中に広がることを願っています」とあいさつしました。

この催しは、人権をめぐり、さまざまな発表がありますが、中学生による意見発表もそのひとつ。今年発表したのは、東飯田中学校1年生滝美沙さん（川下南）、南山田中学校1年生竹石早希さん（相続間）の二人。

滝さんは、動物とのふれあいを紹介しながら、「互いにたつた一つしか持っていない命に対する思いやりを持つていきたい」と発表。また竹石さんは、実際に見聞きしたイジメを紹介。それに対して勇気を出して「おかしいよ」と、自分の気持ちを素直に発することの大切さを訴えました。「自分の気持ちを素直に表現していく大変良かった。私も悪いことは悪い、と言えるようになりたい」や「大人から子どもに教えなければならぬことを、逆に教えられました」

## 乗り越えていく

といつた感想が聞かれました。

中学生のがんばりが続きます。

次の発表は東飯田中学校生徒による劇「ベストフレンド」。中学生にとつてもっと身近な人権問題「イジメ」を取り上げたもので、いじめる側がいつしかいじめられる側になってしまふ、といつた現象を通じて、いじめられる人の苦しみ・悲しみを描いたものです。この脚本を書いたのが、江藤友理さん（川下北）。マンガやインターネットを通じて、いじめの実態を調べ、それに基づき脚本を書きました。大変真っただストーリーが印象的でした。

そして、フェスティバルの最後が、教師・保護者・部落解放同盟九重支部による構成劇「未来確かに、明日を信じて」。結婚差別を乗り越え生き抜いてきた一組の夫婦を中心、その子ども、地域などの取り組みを描いた作品で、途中、舞台の大スクリーンに映し出された時の朗読などが織り交ぜられ、より強く訴えるものがありました。

舞台の大スクリーンに映し出された時は朗読などが織り交ぜられ、より強く訴えるものがありました。すべての命は同じ重さで、差別されて良い命などないということを学びました。すべての子どもたちの未来が明るく、そして希望にあふれた社会を実現するのは私たち大人の責任」と構成劇に参加した一人は話していました。



▲まん中が、脚本を書いた江藤友理さん



▲わくわく・たんぽぽ・たんぽぽの会のみなさん



▲東飯田中学校による「ベストフレンド」

# 大分県話し方大会で藤野新くんが最優秀賞



11月13日、玖珠町わらべの館で行われた第30回大分県話し方中央大会で野矢小学校1年生・藤野新くん（小垣）が最優秀賞に当たる久留島賞を受賞しました。

藤野くんがこの日話したのが、「ねぎほうずのあささろう」。戦う場面があもしろかったからと、この話を選びました。5分弱の話ですが、2・3回読んだだけで覚えたそうです。賞をとっての感想は「とてもうれしい」。しかし、最後に名前を呼ばれたので、「一番下かと思って」その瞬間はきよとんとしていたそうです。当日は家族総出で応援。受賞が決まったときは、お母さんのひとみさんは、あわわ涙。先生も泣いてしまいました。

本を読むのが好きな藤野くん。寝る前の読み聞かせも大好きです。土曜の夜はちょっと長めのお話で、それが特に楽しみです。あじいちゃん・おばあちゃんも昔の話をたくさんし

てくれます。家族に「いろいろ、ありがとうと言いたいんだけど……」。なかなか言えません。

「新くんはとってもユニークなんですよ。本をいっぱい読んでいるからかな」と担任の先生。将来の夢は、先生が大分トリニータの選手。そのためにも「これからも、いっぱい本を読みたいし、いっぱいみんなの前であ話がしたい」と藤野くん。そして「今度は違う種類の賞もとってみたいなあ」。



## 図書館だより

人の出逢いはかけがえのないのですが、すばらしい本に出逢えた瞬間もまた格別です。この1年、みなさんがたくさんの素敵な本と出逢えますように！そしてその出会いの場所の一つに、図書館を挙げていただけるように、今まで以上に本の収集に力を入れ、みんなの要望にできるだけこたえられるようがんばります。今年もどうぞよろしくお願ひいたします。

さて、今年最初の新着本です。ぜひ図書館で手にとってご覧下さい。



図書館開館時間  
平日 10:00~18:00  
土日 9:00~17:00  
月・祝休み



### 新着本 続々

発行あるある大事典 1~5巻

人生がうまくいく「上い習慣」

番組スタッフ編

齊藤 茂太

さらば外務官！

天木 直人

生涯最高の失敗

田中 勝一

生きかた上手 続

日野原重明

「新撰組」全職士録

吉賀 茂作

自然紀行日本の天然記念物

簡単・毎年咲く！小さな球根を植えよう

瀬戸内寂聴

あの世この世

江國 香織

号泣する準備はできていた

内田 康夫

化生の海

宮部みゆき

誰か

ユン・ソンヒ

美しき日々 上・下

NHK出版

60歳のラブレター 3

次ページは、図書館だより拡大版です。  
まだ続きます。



### 『あじいちゃんの日本語教室』

柴田武・井口豪／朝日新聞社／一般

著者の一人、柴田武は「社会言語学の第一人者」。一方、井口豪という人はなんと小学1年生の男の子。この本は、あじいちゃんと孫が交わした1年間の手紙のやり取りを綴った、嬉しい言葉は一切無しの日本語教室です。最初は「、」だけですが、たどたどしかった豪君の手紙が…1年でどんな風に変わったか、ぜひ読んでみてください。お孫さんや子ども達と実践してみたいくなる本です。



### 『一分間「ここ一番！」の礼儀作法』

岩下富子／講談社／高校生～一般

礼儀作法というと、「自分が恥をかかない為」のものと思いがち。でもその特点で礼儀に欠けているかもしれません。著者曰く、礼儀作法とは、「相手に対する思いやりの気持ちを目に見えるように表現すること」だそうです。「役職は教科なり」「カタカナに“あ”はつけず」「あ薬子は左、あ茶は右」読んでいると、これまでの間違いに気が付いて思わず赤面！知らないということとは本当に失礼なことだなあと、改めて勉強したくなる本です。

今年は映画をたくさん見よう！

## 図書館だより 拡大版

九重町の文化の発信基地のひとつとして、すっかりおなじみの九重町図書館。ここでは、本のほかに、たくさん入りました。どれも自信を持っておすすめできるものばかり。映画って本当にいいものです。今年はたくさん映画を見てみませんか？町内の映画好きの二人ビデ夫くんと映子さん（どちらも仮名）に集まつてもらつて、今回入荷したビデオについて語つてもらいました。

ビデ夫 いきなりだけど、今年はたくさん映画を見たいですね。

映子 映画の魅力って何だと思う？

ビデ夫 いろいろあると思うけど、いい映画を見終わつたときの満足感。エンドロールを見ながら「良かったなあ」と思うひと時。

映子 われはなんとも言えずいいもんですよ。

ビデ夫 エンドロールの時、席を立つ人がけりやうね。あれはやめてほしい。

映子 そうね。せめて映画を見たときぐら

すのが楽しい。映画つて、けつこう共通の話題になると思う。

ビデ夫 確かに。しかし、残念ながら九重町には映画館がない。たまには映画館に行くの

けれど、どうしてもビデオとかで見てし

る機会が多いよね。

映子 というわけで本日、九重町図書館に、

ビデオが大量に入荷しました。これがリスト。

ビデ夫 どれどれ……今回は、邦画が多いね。

映子 洋画上位時代がずっと続いているけ

日本映画つて本当にいいもんだというの

映子 まず日本語だから、言葉のニュアンスが言えるよ。しますね。

映子 内容の点でも、すごくおもしろいの

が多い。リストにあるけど、黒澤明の『七人の侍』や用心棒』などちらも日本映画史上に残る大傑作。ダイナミックな作品ですね。

ビデ夫 どちらの映画も外国映画のネタに使われていますね。生きるもあるけど、この映画つて今から考えると愛な映画ですよね。映画の半ばで志村喬演じる主人公が死んで、後は葬式で参列者があつた、こだだ言う場面が続く。黒澤作品つてヒューマニズムであり、かつおもしろいという点でも、ものすごく良質。

映子 その点では山田洋次の『黄』色いハンカチなんてまさにそう。最近見直したんだけど、大傑作。結末はわかっているんだけど、なぜかすごく感動してしまう。この辺、お見事ですね。まさに名人芸。

ビデ夫 健さんが、煮え切らないんですね。映子 健さんもいいけど、武田鉄矢。めちゃくちゃおもしろい。25年以上前の作品なのに、なぜこんなに笑ってしまうんだろう。

ビデ夫 その年の映画賞を総ナメしましたね。昨年の映画賞を総ナメしません。たそがれ清兵衛。入つてますね。同じく山田洋次監督。

映子 実さんもいいけど、ホント、この監督はいい作品を作るよね。息子もそう。

ビデ夫 推名誠原作の作品ね。今や日本を代表する映画俳優・永瀬正敏がいいですね。

映子 父親役の三國連太郎もいい。見終わつた後、しみじみとするんですね。なんか、人生でたまんじやないなあ、つて。

ビデ夫 そう。とつもあつたかい作品ですね。



## 映画文化を届けて10年～九重町良い映画を見る会

「映画文化を住民に」と活動を始めて10年。

九重町良い映画を見る会（麻生二三子代表）では、年4回のペースで良質な作品を住民に届けています。

12月16日、平成15年最後となる上映会が九重文化センターで行われました。今回の上映作品は「おばあちゃんの家」。おととし韓国で400万人を超す大ヒットとなった作品です。田舎に暮らすおばあちゃんと都会の孫との交流を描いたこの作品、昨年日本国内でも公開され、大きな感動を呼びました。

この日の上映会に訪れたのが430人。同会の上映会では、毎回400人を超える観客が訪れており、「この規模の町で、地味ながらも良質な作品に、これだけの観客が訪れるのは大変すばらしい。映画文化が住民の中に根付いてつづつある証拠」と映画関係者は話していました。

今後も良質な作品の上映を続けるだけでなく、ポイントカードの導入などを検討し、住民がより映画に親しみやすい環境を作っていくと会では話していました。



▲代表の  
麻生二三子さん

「見終わった後の満足げな様子がなによりです」



家族の問題といえば、いきなり古くなるけど

浦安二郎が2本入っていますね。

**映子** 東京物語と晩春。黒澤作品同様日本映画史上に残る傑作。

**ビデオ** 小津は昨年生誕100周年ということが盛り上がりましたよね。どちらの作品も

笠智衆と原節子が出てる。原は晩春で小津映画にはなく

二人には結婚のうわさがたつたほど。ものす

ごとく強いつながりが一人にはあったみたいね。

映子 小津の戦後作品って、家族の情愛や

恋愛を壊していく過程みたいなのが描き続け

ていますよね。でも、最初、小津作品を見た人は、その独特な感じにたどろくんじゃないかな。

**ビデオ** それに慣れるところがない。小道具

一つ一つにもものすごくこだわっていました。

今回は入ってないけど、カラー作品なんて、

色彩感覚がとてもいいですね。役者の演技だ

けでなく、画面の間々まで磨きぬかれたのが

小津作品というわけです。この前、ある人が

小津映画はもたれないと言つたけど。そ

うだよ。今回も入荷してないけど「お茶漬けの味」という作品もあるし。

**映子** 映

街も入っていますね。

**ビデオ** いい作品ですね。貧しくともくじけない少女を吉永小百合が演じています。

**映子** この作品は、在日朝鮮人の問題も出てますね。在日の少年の姿に胸が締め付けられ

取り上げた砂の器もそう。ハンセン病の問題を

化作品つて名作が多いんですね。砂の器もそのひとつ。ハンセン病のため、差別された親子の放浪する姿が悲しいです。ラストの30分はものすごい感動。

**ビデオ** 去年、ハンセン病をめぐる事件がありましたが、差別された人の悲しみを知る上で

もぜひ見てもらいたい。

**映子** そうですね。残り時間も少なくなりま

した。愛を乞う人。これも名作。

**ビデオ** 原田美恵子の熱演につき、「役演じ

るんだけど、一方の役がめちゃくちゃ怖い(笑)。

**ビデオ** ショーシャンクの空に、ライフ・イズ・

ビューティフル。運動靴と赤い金魚あたりがい

いですね。

## 新入荷ビデオリスト

対談で紹介した以外に次のビデオが入荷しています。

鉄道員 (ぼっぽや)

降旗 康男 監督

学校

山田 洋次 監督

誘拐

大河原幸夫 監督

赤毛のアン vol.1 完全版 (2本組)

ケヴィン・サリヴァン 監督

赤毛のアン vol.2 完全版 (2本組)

ケヴィン・サリヴァン 監督

グッド・ウィル・ハンティング 旅立ち

ガス・ヴァン・サンタ 監督

ロード・オブ・ザ・リング 前編 (2本組)

ピーター・ジャクソン 監督

ロード・オブ・ザ・リング 後編 (2本組)

ピーター・ジャクソン 監督

一休さん 1~10

東映アニメ

ぼくは王さま 2

寺村 雄夫 原作

アリババと40人の盗賊/プレーメンの音楽隊 ヤーコブ・ルートヴィッヒ・ク

アラジンとふしぎなランプ/王様の耳はロバの耳

ハンス・クリスチャン・アンデルセン原作

はだかの王様/北風と太陽

ヤーコブ・ルートヴィッヒ・グリム原作

こびとと靴屋/魔法のじゅうたん

モンキー・パンチ 原作

ルパン三世 カリオストロの城

藤子・F・不二雄 原作

美女と野獣 ベルのファンタジーワールド

藤子・F・不二雄 原作

藤子不二雄映画全集 第34巻・第35巻

ビデオは1人2本まで。1週間借りることができます。



ここのえ  
農業委員会  
だより 8号

謹賀新年

九重町農業委員会

会長 佐藤 興健

ご家族おそいで良き新年をお迎えのことと存じます。旧年中は農業委員会へ深いご理解とご協力を賜り厚くお礼を申し上げます。

豊富な経験と進歩した高度な技術力で構築された、物資豊な社会及び各産業の構造が、国際化・IT化そして少子高齢化の社会となり、国においてはその構造の改革が必要となり急速に進められ、市町村合併をはじめ身近な問題となつております。農業分野でも同様に「食と農の再生」をスローガンに掲げ論議され、生産者に対し生産物の自主管理をはじめ自己責任が一層強く要求され、農業に対する新しい感覚が求められております。担い手を育成し、かけがえのない農地を守り有効に利用し更なる農業経営の向上を図るために、経営の法人化、そして集落営農への取り組みなどが国・県・町において強く推進されております。農業委員会も今後も新体制になりますが、今後とも一層のご理解とご協力をお願い申し上げますと共に、皆様方のご健勝とご活躍をお祈りし年頭のあいさつといたします。



寄稿のためのQ&A

研修 佐賀県神埼郡東脊振村

(有)石動(いしなり)農産を訪ねて

A Q 耕作放棄地も農地法では農地ですか？

「農地」とは、「耕作の目的に供される土地」のことであり、一般的には現に耕作されている土地といえます。しかし耕作者の何らかの事情で、休耕地・耕作放棄地となつた土地でも耕作しようと思えばいつでも耕作できるようなものについては「農地」に該当します。



北惠良2 植山真美さん



長崎自動車道東脊振ICから5分の所にある事務所にて秋吉代表者よりお話を聞いていただきました。

高齢化・農業離れの進む周辺地域の水田を担う地域密着型受託組織として平成6年設立、平成10年には特定農業法人の認可を受け企業化を図っています。経営者2人、正規社員6人、パート2人と新規就農をめざす研修生5人で、85人から預かる50ヘクタールの土地を活用し「安心・安全」をモットーの独自ブランド「石動米」と、野菜(キャベツ)の生産から販売までを企業的感覚で経営しています。今までの農業に関する考え方を変える必要があると話されました。

※ 後継者を育てるため、都会の農業に関心ある人を受け入れる研修制度を取り入れている。2年間農業を教えると共に、地域に認知される努力をしてもらう。2年たつたら経営者になるチャンスを与えるいろいろな援助をする。仲間作りにもなる。

※ 今までは作つていれば何とかなつた。しかしこれからは生産者が販売にまで責任をもつことが必要。

※ 今後農業政策の大きな変革が検討されており、集落営農や法人化へとなつていくところが今後増えていくのではないかと熱く語られました。私たちが訪れたとき雨の中、若い研修生が合羽を着て機敏に作業をしている姿が印象的でした。



## 九重町立野上小学校

地域の方々に支えられ、野上小学校児童129名は生き生きと楽しく過ごせています。その一部を今回は記載して、野上小学校の紹介とします。

### ① 読み聞かせボランティア活動で、読書好きな野上っ子。

毎週木曜日の朝行事として、保護者・地域の方10数名による全学年『読み聞かせ』があります。子ども達も大変楽しみにしており、『怖い話』を聞かせてもらうときは、視聴覚室の暗幕を閉めて待っていたり、玄関で出迎えたりしていました。

学期の初めにボランティアの方達が話し合い、誰がどの学年を担当するか等を決め、学期の終わりには反省会をして、子ども達が楽しく聞けて自分達も楽しめる活動になるよう努力してくれています。話し合われた内容は、職員会議で報告され、教職員の共通理解と子どもの指導に役立てています。

先日の『家族ふれあい集会』では、全校児童と保護者の前でブラックシアターもしてくれました。そんな影響もあり、図書委員会の子ども達もずいぶん絵の多いブラックシアターに挑戦し、読書集会で発表しました。



### ② 農業体験活動で、栽培の苦労や収穫の喜びを味わう野上っ子。

近くの田んぼを借りて、5年生が餅米作りに今年も挑戦しました。子ども達の手でやれる作業はしれています。地域の人の手を借りなければ農業はできません。ゲストティーチャー

の指導を受けて、手作業で田植えをしたり、せんばこぎや足踏み脱穀機で収穫したりしました。初めての子が多く、戸惑いながらも大声ではしゃがながらやってました。収穫した餅米は、全校で木臼や石臼を使って保護者と一緒に餅にしました。脱穀機や臼は、PTA活動として保護者が地域の人から借りました。また、あんこにした小豆の一部は4年生が地域の高齢者から作り方を教わり栽培したものでした。

1・2年生は、畑を借りて『サツマイモ作り』に挑戦しました。たくさんのおいを収穫し、調理の仕方を聞いたりインターネットで調べたりして、いろんな料理を作りました。

### ③ 通学合宿やボランティア活動で、心豊かな野上っ子。

生涯学習センター・よもぎの会・野上健全育成協会等の加勢で、6泊7日の合宿を経験した24名。共同生活を通して、絆が深まると思います。また、いろんな福祉施設の活動にも参加させてもらい、他人を理解し想いやる気持ちも育ててもらっています。



## 子どもの性に関する講演会

10代の性感染症の増加、性犯罪の低年齢化など子どもを取り巻く問題が大きくなっています。このような中、家庭・学校・地域が一体となった子育てを考えていく取り組みが始まっています。「子どもの性に関する講演会」が12月3日、九重文化センターで行われ、PTAや学校関係者などを中心に353人が集まりました。講師は、済生会日田病院院長の西田敏さん。思春期の子どもたちの心と体の問題や、日田玖珠管内の子どもの性の実態を紹介しながら、地域での子育てのあり方を講演しました。



一方の岡崎さんは、昨年の9月29日、初めて同天満宮を訪れました。その日の夜、杉木立を思い浮かべると次々にイメージが。算額には詞が出来上がりながら、うつです。うつそく電話で出来上がった詞を若崎さんによると、お祭りも次々にイメージがわからず、電話で終わらざるには曲ができるといいました。「田舎の曲でなく、尋かれて書いたものかな気がする」と二人。

11月25日㈯は、地元との関係者十数人、地元からの約50人が集まり、奉納が行われました。最初と最後に奉納歌と同じメロディーを入れるといふこの曲、初めて耳にした地元の人たちは「詞がとてもいい。曲もいい。曲もいにしえの雪景色がありあっていいですね」とうつとうつといひ。この曲は、後日口化される予定です。

## まちの話題

## みちびかれて美しい曲

音楽天国にねむか美しい曲  
「音公極」がでもあります。

この曲を作ったのは、福岡市在住の作詞家岡崎みゆさんと太宰府市を拠点に童謡を作り、歌い続けていた岩崎記代子さん。岩崎さんは音楽天国と太宰府天満宮の橋渡し役として、数年前から度々本町を訪れており、一昨年も自身の率いる童謡サークル「赤い鳥」じともに音楽天国を訪れ、記念植樹とともに童謡を合唱し奉納しました。

## まちの話題

スローミュージック・スローライフ  
昔の歌で心も健康に

気持ちの和の歌と、静かで、体が上り下り、心の健康も…。  
12月11日、九重町保健福祉センターで、「健康トーク＆音楽療法」がありました。「この中を主導するのが『歩かん会』という健康グループ。ウォーキングなどの軽運動を通じた健康づくりは取り組んでいます。運動だけでなく、音楽を楽しむことで心にも栄養を」と団体代表の方は、約50人が参加。音楽と色とりどりを提供したのは、山本幸雄さん(福岡市美さん(後河内)による「ほんじれつ」)。お一人は数年前、九重町に移住。50歳を超えて初めてギターを手にし、歌との笑いの晩もあり、最近ではじわじわと、知られる存

在。この日のトークは約1時間。昔のフォークソングや流行歌を浴場と一緒に歌う場面もさながら。また、自身の禁煙体験など健康に関する話もあり。おぬじなるものでしょ。参加した女性(50歳)は「こんななんやうか?と思ふよ」と語っていましたが、とても楽しめたのです。福岡県でしか聞けない歌もあり、どうかに吹き飛んでしまいました。寿司は食事療法の効果や心臓病予防を行ないました。

◆当日の案内板。「音楽療法している人に感動されるかもしれない」と山本さん



▶ はんどれつどのお二人



## まちの話題

## 夜まで討論～夜間議会



「福岡、仕事などでなかなか参加できない」という声に答へ、夜間議会が12月11日に開催されました。

12月議会の時期に行われているもので、今年で4回目。今回議題に立つのが6人。市町村の会計や農業振興などに項目について、町執行部と討議しました。福岡町合併問題に興味があるて」という人が多かったようです。「実際に参加してみると、議会や行政の流れがわかります。意識に流れていていいんじゃなく、「何を何がやるか」の代わりに「何が何にならなければならない」という意見が来るのですが、若い人が来ないと困りますが、若い人が来ないと気がつかず」と話す議論者もいました。

## さちの話題

## 北風に向かって今年も

～第33回 九重町駅伝・第15回すこやかスポーツ大会



走り終わって「吐きそううううううう！」

地域の看者が駅伝を通じ懇親を深めよう。今年も九重町駅伝が行われました。毎年、12月の第1日曜日に開催されるもので、今年で33回目。九重町の冬の風物詩となっています。この日は、駅口までの暖けさから一軒、季節風の吹く、厳しい寒さに見舞われました。参加は、小中学生から地元競技場まで14チーム。中には、日々の運動不足の体に鍛えながら走る人も多く、さすがを渡したとなんへたの込んでしまった光景も。大変だった人も、そうでなかつた人も、がんばつた一口でした。

このほか、第15回「すこやかスポーツ大会」も同時開催され、ミニバスケットボール（6チーム参加）やゲートボール（4チーム参加）などが行われました。

## 各競技の結果

駅伝	①南山田中学校	②ホッケー	③野上中学校
ゲートボール	①須久保	②野矢	③栗原・上白
ミニバス	①野上リップス	②右田	③MMC
縄引き	一般の部	①東飯田	②野上
小学生の部	①東小ファイアーキッズ	②池端がぬしやら	③野上小木村さん家

脳卒中とは突然起る脳の血管障害という意味で、血管が破れる脳出血と、血管が詰まる脳梗塞があります。

一般的に冬になると、末梢の血管が収縮し、熱を逃がさない働きが自動的に起こり、血圧は上昇します。また、暖かい部屋から急に寒い部屋や外に出た時にも血管が収縮し血圧が上昇します。そのため高血圧・心臓病・糖尿病・肥満などある方は寒さに対し、特に注意が必要です。

脳卒中がひとび起ること、致命的になることもあります。先に述べた温度変化に対して細心の注意を払うのはもちろん、次のような症状がでたら、すぐに病院へ行きましょう。

- 片側の手足がしびれる。
- 言葉がもつれる。
- 物が二重に見えたり、ゆがんで見える。
- めまいがしたり、バランスがとれない。
- 一方の目が見えなくなる。



## 1/19番



## モチで交通安全呼びかけ

年末年始の事故ゼロ運動に合わせ、12月21日、南山田地区女性ドライバー協議会（佐藤次江会長）と交通安全協会南山田支部（竹尾庄八支部長）のみなさんが、道行くドライバーにモチを配り交通安全を呼びかけました。配ったモチは紅白400組。片づきの本格派です。それぞれに交通安全標語を書いた紙がつけられています。思わぬプレゼントにドライバーのみなさんは、交通安全への思いを新たにしました。



## 平成15年町内地区別事故発生状況(累計、單位)

地区別	人身事故		物損事故件数	件数合計
	死者	負傷者件数		
東飯田	0	23	12	53
野上	0	23	16	69
飯田	2	33	18	200
南山田	0	23	17	68
計	2	102	63	453

(平成15年12月末現在)

# くらしの情報

## 国税庁のホームページで確定申告書が自宅で作成できます

### 便利な機能

- ①申告書様式の金額欄へ直接入力することで、申告書の作成ができます。
- ②給与所得のみで医療費控除を受けられる方など、利用される方が多いケースについては、専用の入力メニューがあります。
- ③税務署提出用および住民税用の申告書が出力されます。（本人控用申告書の出力もできます。）
- ④よくある問い合わせについてお答えするための掲示板（Q&A）が設置されています。

### 利用されるときのポイント

- ①カラーブリントーを使用してください。
- ②画面の指示に従ってプリンターの設定を確認してください。
- ③印刷後に正しく印刷できたか確認してください。
- ④印刷する紙はA4サイズの普通紙（PPC用紙またはOA専用紙）をお使いください（インクジェット専用紙は使わないでください）。

### こんな申告の方に便利です

- ①マイホームを持ったとき・・・住宅借入金等特別控除
- ②医療費を支払ったとき・・・医療費控除
- ③中途退職で年末調整を受けていないとき

国税庁のホームページアドレスは

<http://www.nta.go.jp>

お問合せ先 日田税務署 ☎0973-23-2136

## 新たに創業をお考えの方へ

### ～地域雇用受皿事業特別奨励金のご利用について～

#### 概要

あらかじめ地域貢献事業に関する事業計画を作成のうえ、新規に法人を設立した後1年以内に、3人以上の非自発的離職者（＊）を継続して雇用する人（常用労働者または短時間労働者。ただし1人以上は常用労働者）として雇い入れた場合に支給。

\*うち最低1人は30歳以上の雇用調整方針対象者または再就職援助計画対象者。

#### 支給額

- ①新規創業に係る経費の3分の1以上（上限500万円）。ただし3人または4人の雇い入れの場合は上限300万円）
- ②30歳以上の常用労働者1人あたり30万円、短時間労働者1人あたり15万円（上限100人分）

#### お問い合わせ

大分労働局職業安定部（☎097-535-2090）  
(財)産業雇用安定センター大分事務所  
(☎097-540-6601)

## 所得税確定申告のお知らせ

本年、役場での所得税の確定申告受付期間は、2月16日（月）～3月15日（月）までとなっています。なお、税務署の職員が来庁する申告相談日は、下記のとおりとなっています。

2月18日（水）19日（木）、20日（金）

いずれも相談時間は9時～12時、13時～16時  
役場3階301会議室

例年3月になると待ち時間が長くなりますので、お早めに申告されるようお願いします。

※農業収入のある方は、販売（出荷）伝票のほか、必要経費の領收証を整理し、集計した上で申告してください。家畜市場で牛を販売された方は「肉用牛売却証明書」を必ず持参してください。

※国民年金保険料は、納付額（平成15年1月～12月分）を確認のうえお出かけ下さい。納付額が不明な場合は、大分社会保険事務局日田事務所まで問い合わせてください。

問合せ先 役場税務課 課税係 ☎76-3803（直通）

国民年金納付額の問合せ先

大分社会保険事務局 日田事務所  
☎0973-22-6174

## 2月は「相続登記はお済みですか月間」です

期 間 2月1日～29日

（ただし土・日・祭日はお休み）

相談窓口 各司法書士事務所

相談内容 遺産分割・遺言・相続分など相続にまつわる問題と登記手続き

\*期間中の相談は無料です。

詳しくは大分県司法書士会まで（☎097-532-7579）

## 町営住宅入居者募集

募集住宅 町営松岡台住宅1戸（老人世帯向け用）

住 所 九重町大字右田3150

申込期限 平成16年2月10日（火）

問い合わせ・申込先 建設課計画管理係（☎76-3811）

## 測量士・測量士補試験

試験日 平成16年5月23日（日）

試験地 福岡県・鹿児島県など全国15ヵ所

願書受付期間

2月27日（金）まで

受験願書・受験案内については

玖珠土木事務所  
(玖珠町塚脇 ☎72-1152)



## 今月の納税・玖珠九重農協旧支店収納窓口対応日

納付月

1月

農協旧支店対応日

1月30日（金）・2月2日（月）

対応時間

9:00～15:00

### 無料日曜公証法律相談

**相談担当** 日田公証役場公証人  
**予約制** 平日に事前電話受付します。  
(予約電話番号 0973-24-6751)  
**相談日** (いずれも日曜日)  
1月分は25日  
2月分は8日と15日  
3月分は7日と14日  
**場所** 日田公証役場 (日田市田島2丁目  
日田市役所前交差点南東角)  
**相談内容** 遺言・相続・高齢者の財産管理・賃貸借・  
金銭貸借・離婚・葬儀死宣言など  
**相談時間** 午前9時～午後5時 (1組約1時間)

### 小学生・中学生・高校生対象 『春休み海外派遣事業』参加者募集

**内容** イギリス・アメリカ・カナダ・オーストラリア  
など (8コース) でのホームステイ  
**期間** 3月下旬～4月上旬  
**募集締め切り** 平成16年2月6日 (金)  
各コースの費用・内容等の詳細は(財)国際青少年  
年研修協会 (03-3359-8421) まで。  
ホームページにも詳細が掲載されています。  
<http://www.kskk.or.jp>

### ハローワークからのお知らせ 介護・看護のための福祉人材面接会

介護・看護の職につきたい方の福祉人材面接会を次の  
とおり開催します。  
参加を希望する求職者や事業主の方は最寄りのハロー  
ワークまでお問い合わせください。  
**日時** 3月3日(水)午後1時30分から  
**場所** トキハ会館5階 (大分市府内町)  
**問合せ先** ハローワーク日田 0973-22-8609

### 自動車税は4月1日現在の 登録名義人に課税されます

車を他人に譲り渡した場合や、車を解体したり、車検  
の有効期限が切れて使用しない場合は、3月31日(水)  
までに大分運輸支局 (大分市大洲浜1丁目) で移転や抹  
消の登録手続きをしてください。

また、名義人が住所変更した場合は、県自動車税事務  
所 (電話でも可) と運輸支局に変更の届けをしてください。

詳しくは県自動車税事務所 大分市大津町3-4-13  
097-552-1121まで。

### 今月の 年金相談

**日時** 1月28日(水)10:00～15:00  
**場所** 九重町役場1階・102会議室

### 「大分いのちの電話」公開講演会 心の危機と自殺～自殺予防のために

**講師** 執秋善生さん (大分丘の上病院院長)  
**日時** 平成16年2月14日 (土)  
午後2時～4時 (開場:午後1時30分)  
**場所** 大分市コンパルホール1F文化ホール  
入場無料  
**申し込み・お問い合わせは**  
大分いのちの電話事務局 (097-537-2488)

### 大分県立聾学校高等部入学選考

**募集学科・定員** 学科→産業工芸科・被服科・理容科  
定員→本科・専攻科それぞれ8名  
**応募資格** 聴覚に障害を有する人  
**一次試験** 3月2日 (火)  
**募集期間** 2月16日 (月)～20日 (金)  
※2次募集もあります  
入学検査料は無料です。  
詳細は県立聾学校  
TEL 097-543-2047 FAX 097-546-2111 まで。

### 働きながら学べる通信制高校 硕信高校単位制)生徒募集

**資格** 中学卒業または卒業見込みの人。またはこれと  
同等の学力があると認められる人。  
**出願期間** 平成16年3月10日(水)～24日(水)正午まで  
選考は提出書類によって行います。学力検査  
は行いません。  
**問合せ先** 大分県立硕信高等学校 (097-543-9339)

### 平成16年度 点訳・音訳講習会受講者募集

#### 点訳講習会 (15名程度)

平成16年4月～翌年3月  
毎週木曜日午前10時～12時



#### 音訳講習会 (15名程度)

平成16年4月～翌年3月  
毎週火曜日午前10時～12時  
会場は大分県点字図書館研修室  
受講料は無料(ただし資料・用具代などは自己負担)  
受講を希望される方はハガキに講習会名(点訳または音  
訳のいずれか)・住所・氏名・年齢・電話番号を明記の  
うえお申し込みください(平成16年2月13日必着)。  
**問い合わせ・申し込み先**  
大分県点字図書館 (〒870-0026 大分市金池町3-1-75)  
097-538-0399

### 今月の納税

納期限2月2日

【国民健康保険税】

【町・県・民税】第4期

# 幸せになろうね

ハンセン病について  
考えましょう。

昨年の暮れに熊本県黒川温泉のあるホテルで「ハンセン病療養所の入所者が宿泊を拒否される」という残念な事件がテレビや新聞で報道されました。ホテル側では「他のお客様のことも考えて」とコメントされていますが、大きな社会問題となっています。

ハンセン病とは、かつて有効な治療法がないために、手・足・顔などの外見でわかるところに後遺症が現れることから、感染病患者として長く社会から排除されてきました。平成8年に「らい予防法」が廃止されました。が、までの90年間、患者のみなさんに対する政府の隔離政策がとられ、さらには、残された家族のみなさんにも差別や偏見の眼差しが向けられ、耐え難い様々な苦しみ、痛みを受けられてきたところです。今では、医療の発達により完全に直る病気で、早期に治療すれば後遺症もありません。ですから、ハンセン病療養所で働いていた職員でハンセン病になった人は一人いません。エイズや同じ人間として患者や元患者とその家族が安心して生活できる環境をつくっていくことが大切です。自分や家族が「差別」や「偏見」

を受けたとき、あなたはどうされますか。人事、他人事として済まされますか。人権というのを認識し、誰に対しても思いやりを持つて、すべての人が豊かで楽しい生活が送れるようにしたいものです。

Vol.32



## 笑顔の写真コンクール

テーマ 「笑顔」

応募区分 ①小学生 ②中学生 ③高校 ④一般

応募規程 白黒またはカラープリントキャビネ版(2Lも可)。  
30字程度のコメントをつける。

①～③部門は所属(学校名等)・学年・氏名(ふりがな)・コメントを、④一般の部は住所・氏名(ふりがな)・電話番号・コメントを、応募票(自作可)に記入して添付

\*①～③部門は生涯学習センター(☎76-3888)を通じて応募してください。

2月27日(金)締切(必着)

応募・詳細についての問い合わせ先

〒879-0929 大分市下郡長谷496-38 大分県教育会館内

大分県人権と教育研究協議会事務局

「笑顔の写真コンクール」申込係 ☎097-556-1012

## =平成16年1月・2月休日当番=

病院	月	日	医療機関名	住所	電話
1月	18日		友成(産婦人科)医院	塚脇	72-0330
	25日		武田 医院	森	72-0170
			小中病院	塚脇	72-2167
			飯田高原診療所	飯田	79-2138
2月	1日		後藤内科医院	昭和町	72-0676
	8日		矢原 医院	野上	77-6121
	11日		高田 医院	春日町	72-2135
	15日		長内科小児科精神科医院	春日町	72-2143
	18日		扇生消化器科内科医院	山田	72-7100
	22日		三池循環器科内科医院	塚脇	72-6101
			友成(町田)医院	町田	78-8811

病院	月	日	医療機関名	住所	電話
2月	18日		井上歯科医院	右田	77-6851
	25日		小野歯科医院	天瀬町	0973-57-2102
	1日		中村歯科医院	日田市	0973-23-2228
	8日		(歯)井上第2歯科医院	玖珠町	72-5983
2月	11日		近藤歯科	日田市	0973-24-6080
	15日		桑野歯科医院	日田市	0973-22-2556
	22日		倉成歯科医院	玖珠町	72-0450

獣医	月	日	獣医師名	電話
1月	25日		佐藤 獣医	77-6448
	2月	7日・14日・22日		
2月	1月	17日・24日	山本 獣医	78-9101
	2月	1日・11日・21日		
2月	1月	18日・31日	甲斐 獣医	76-3324
	2月	8日・15日		

スタンド	月	日	店名	月	日	店名
1月	18日		小幡石油	2月	8日	森石油
	25日		河野石油		15日	小幡石油
2月	1日		竹尾石油		22日	河野石油

備考 大分県中西部農業共済組合 ☎3409  
休日当番の電話番号(携帯)は 090-5721-8191

★都合で変更する場合があります 玖珠消防署: 救急は119番 ☎72-2141 ● 火災の確認は ☎72-5100

# 季題

2月号  
「下萌」「春浅し」  
（1月26日締切）

3月号

「芽(草や木の)」「  
うぐいす」「水温む」  
（2月25日締切）



遠山に影ひとつなき初  
明り、明けゆく元朝を実感  
する名句。「休耕田風あげ」の優  
雅な姿を版画にしたものなど、  
場所に様変り、休耕田は固く、電線もなく風あげに最適。  
「風花」を手に受け子等ははしゃぎをり、「風花の子」の二表現として新鮮。風あげの二表句は「子どもは風の子」の姿が目に浮かび余情がある。

選者 麻生 良昭

このコーナーは町民どなたでも応募できます。ハガキに作品名と住所、氏名、電話番号をお書きのうえ企画調整課広報係までご応募を。なお、応募作品は返却しません。

今月の季題  
「自由題(新年・元旦)に関するもの」  
「風花」

清竹 勇藏  
赤峰 幸子  
佐藤 修正  
玉井多喜子  
小野ミツノ  
佐藤 元八  
藤澤 節子  
井上 マキ  
伊東 匠子  
小野十三日 岩尾 奈加  
甲斐 和子  
的場 律枝  
穴井久美子

風花を手に受け子等ははしゃぎをり  
休耕田風あげ場所に様変り  
櫛焚火御神酒ふるまい年新た  
新年に家族の健康祈りつ、  
峰越しに昇りし初日神々し  
元旦の家族にぎやか孫二人  
元朝や餅もすきなり酒もすき  
古希すぎて質状で共にはげみ合い  
喰い積みの一人住いの品揃え  
初詣で幸せねがい地蔵坂  
七草粥穂の炊きたる母の味  
元日や笙の音浮え社の宮  
風花の奥万年山よりの長き旅

風花とは晴天にちらつく雪、風上の降雪地から風に送られて  
主ばらに飛来する雪のこと。

添削がありますのでご了承ください。 広報

## このえ 時間旅行

ふるさと再発見 115

「わが家のお宝展」に寄せて(第1回)

九重町文化財調査員 甲斐素純

去る10月19日から26日まで「わが家のお宝展」と題して、今年度の九重町歴史資料館の企画展が開かれました。町民のみなさまの思い出の品、私ぞの判断で思い思いに出品(出品者24名、計84点)していただきました。

また、さすがに書道の師範だけあって藤澤昌由氏からは、珍しい十二支それぞれの硯や各種の墨をはじめ、郷土の先覚者麻生観八や麻生久の書状数点、江戸時代伊勢神宮の御師(神官)から全国各地に神宮の神札と共に配られた「伊勢曆」も出品されました。

その中にはオーバードラクスな郷土の偉人達の書画をはじめ、有名人の色紙(黒澤明監督、宮沢喜一首相)、思い出の写真や愛新覺羅(旧満州国皇帝溥儀の従兄弟)の書、力

んで、森1万2千5百石の五代藩主の一つ、女神デヴァタートの優雅な姿を版画にしたものなど、國際的な豪華も登場しました。また人類の歴史よりはるか以前の、地下から掘り出された太古の「魚類化石」や、完成まで一年位かかったという根気と緻密な作業が要求される組立帆船「カティーサーク」と「日本丸」の出品もありました。帆船作者の吉光哲好さんによると、「これまで、歴史の浅い我が家には、伝わるお宝は何もありませんでした」という。が、この二艘の帆船を我が家としたいと思っています」

それは、その子が母親となつてからの何よりのお宝となることでしょう。またお隣さまの掛軸もありました。持主の曾さんは昭和23年戦後物資のない頃の生ま



## 弔慰

お悔やみ申し上げます

## 人の動き

おめでとうございます

## 出生

おなまえ	年齢	行政区
中川 初見	88	旭
湯浅 高雄	85	下石田(野)
篠島日出男	74	無田 下
川西 和明	69	中村 上
乙津 一	89	野 倉
高橋 一男	82	川 上 二 区
高倉 高男	67	南
矢野 正巳	86	日 向 下
高光 守雄	72	菅原本村
渡高 繁喜	90	潜 石
甲斐 芳登	93	中村中二
井上 高幸	70	下 旦 三
高倉マスエ	81	中 央 二
上杉 満子	79	竜 門 二
佐藤 龍郎	85	野 矢

12月1日～12月31日届出分

(微称略)

## 人口と世帯

人口 11,843人 (-7)  
 男 5,658人 (-5)  
 女 6,185人 (-2)  
 世帯 3,896(+1)

( )は前月との増減

おなまえ	性別	保護者	行政区
佐藤 琢己	男	和博	川西一
佐藤 大樹	男	史明	川東下
安部 蘭	女	道和	中村中一
小幡 将心	男	俊幸	上 旦
吉光 由希	女	巧一	青山住宅
武石 玲音	男	幸司	後河内

## 訂正とお詫び

広報12月号21ページ「同級生っていいものだ」記事中の写真で、「11月5日に代表のみなさんが」とあります。正しくは「12月5日に代表のみなさんが」です。訂正してお詫びします。

ブルーベリーの加工品、料理や  
お菓子の試作品の募集と発表会のお知らせ

日時 平成16年2月6日(金)11:00～13:00  
場所 トキハインダストリー羽佐センター3階大ホール  
内容 講演会・試作品紹介・試食・評価  
加工品・料理・お菓子の出品を希望する方は平成16年1月26日(月)までに出品申込書を提出していただき、発表会に出品していただきます。  
試作品発表会への参加希望は1月30日(金)までに電話にてお申し込みください。  
申し込み・お問い合わせは  
大分県玖珠九重地方振興局企画商工課 田尻まで  
☎72-2906

第16回九重氷の祭典

2月13日(金)～15日(日)

場所：飯田高原農業原  
氷の彫刻30基・雪像約  
15基・長さ50mの氷の  
滑り台タイムレースなど  
催し物がたくさん。  
13・14日は夜10時まで  
ライトアップ。




## 町長と語る ふれあいタイム

2月 14日

(第2土曜日)

2月 28日

(第4土曜日)

## 2月のお知らせ

午前10時から午後4時まで。

九重町役場で行います。

お気軽においでください。

市町村合併を考える講演会…今後は合併推進の立場で

2月3日(火)午後7時より 九重文化センター

講 師 今村章二さん

赤穂市や新城市の合併で活躍した方です。

主 催 九重町の合併を考える会

問合せ先 ☎77-6240 (佐藤博美さん)

\*2月中旬に各地区での「財政についての勉強会」も計画しています。

新年早々うれしいことが。先月の  
広報での青年団特集をきっかけに  
かつての青年団員たちがもう一度集  
まるという話がすすんでいるそう  
です。●みんなさんの元へ広報が届く  
ころは、とくに正月気分もさめて  
いると思いますが、表紙は思いつき  
正月気分に。こんなに着手な表紙  
はかつてなかったのです。群馬県保  
存会のみなさん、ありがとうございます。  
●冒頭の町長あいさつにある  
ように、今年も課題(と夢)が山積  
み。2、3ページには大事なことが  
あります。●冒頭の町長あいさつにある  
ように、今年も課題(と夢)が山積  
み。2、3ページには大事なことが  
あります。●冒頭の町長あいさつにある  
ように、今年も課題(と夢)が山積  
み。2、3ページには大事なことがあります。  
ひと言ください。中でも市町村合併  
問題は重大局面を迎えることが予想  
されます。それを伝える広報の重大  
性。十分目覚っています。気合を入れ  
てください。市町村合併は、どっ  
かの方向に行こうと、この町をどう  
つくっていくかを考えるいい機会。  
野吉さんのコーナーで見かけた文  
章がすばらしいと思いました。こう  
いうのです。「ツヅクの朝がきて、  
ツヅクの夜がきて、ツヅクの朝がきて  
ほしい。やさしい一日がすぎてほし  
い」●ツヅクの一日の中からいろい  
ろなことを考える。これが少しつづ  
く社会をいい方向に変えようとして  
いる。ツヅクの人たちの方は、それは  
大きい。そんなことを感じる新  
しい年のスタートです。 Kochi-T

## 編集後記

町の面積 271.41km<sup>2</sup> / 町の木 くぬぎ 花 ミヤマカリシマ 鳥 カッコウ

資源保護のため広報ここのえは古紙配合率100%の再生紙を使用しています。 120円

広報ここのえ 1月号 22